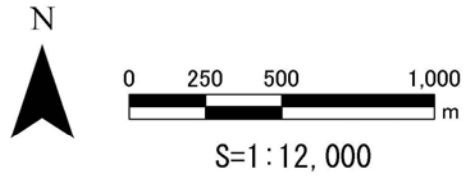
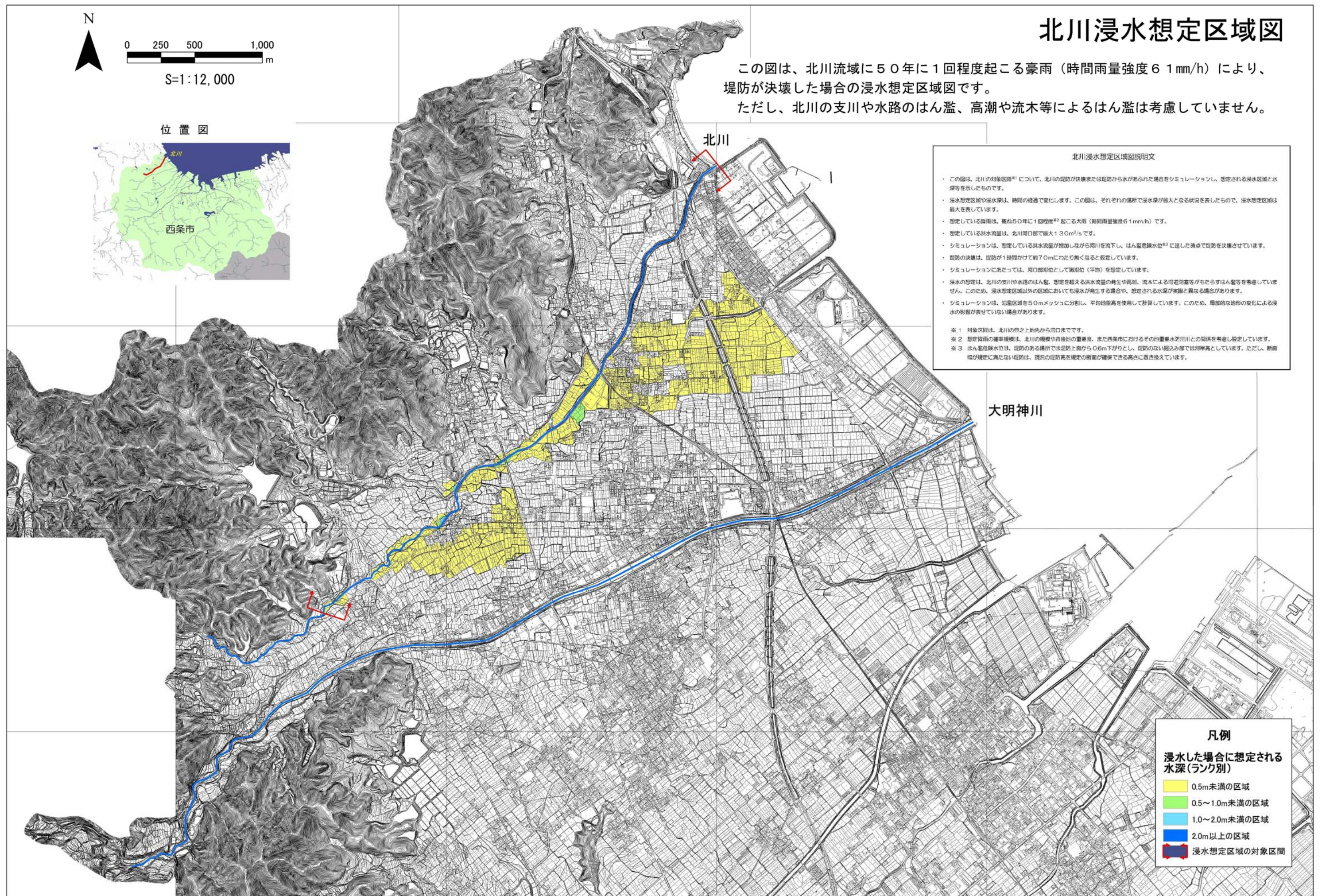


北川浸水想定区域図

この図は、北川流域に50年に1回程度起こる豪雨（時間雨量強度61mm/h）により、堤防が決壊した場合の浸水想定区域図です。
ただし、北川の支川や水路のはん濫、高潮や流木等によるはん濫は考慮していません。



位置図



北川浸水想定区域図説明文

- この図は、北川の対象区間^{※1}について、北川の堤防が決壊または堤防から水があふれた場合をシミュレーションし、想定される浸水区域と水深等を示したものです。
- 浸水想定区域や浸水深は、時間の経過で変化します。この図は、それぞれの場所での浸水深が最大となる状況を示したもので、浸水想定区域は最大を表しています。
- 想定している降雨は、概ね50年に1回程度^{※2}起こる大雨（時間雨量強度61mm/h）です。
- 想定している洪水流量は、北川河口部で最大1.30m³/sです。
- シミュレーションは、想定している洪水流量が増加しながら河川を流下し、はん濫危険水位^{※3}に達した時点で堤防を決壊させています。
- 堤防が決壊は、堤防が1時間かけて約70cmにわたり無くなる想定としています。
- シミュレーションにあたっては、河口部水位として満潮位（平均）を想定しています。
- 浸水の想定は、北川の支川や水路のはん濫、想定を超える洪水流量の発生や高潮、流木による河堤同着等がもたらすはん濫等を考慮していません。このため、浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際と異なる場合があります。
- シミュレーションは、汎濫区域を50mメッシュに分割し、平均地盤高を使用して計算しています。このため、局部的な地形の変化による浸水の影響が表されていない場合があります。

※1 対象区間は、北川の舟上池先から河口までです。
 ※2 想定降雨の確率規模は、北川の規模や河床の重要性、また西条市におけるその他重要永続河川との関係等を考慮して設定しています。
 ※3 はん濫危険水位は、堤防のある場所では堤防上面から0.6m下がりとし、堤防のない船込み部では河床高としています。ただし、断面幅が規定に満たない堤防は、現況の堤防高を規定の断面が確保できる高さまで引き上げています。

